

燕市消防団女性分団が防火啓発活動を実施しました

令和3年3月28日（日）、燕市内の大型店舗等において、防火啓発活動を実施しました。

これは4月1日から始まる春の火災予防運動に伴い燕市消防団女性分団が防火啓発を目的とし、行ったものです。

住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで感知しなくなることがありとても危険なため、交換目安は10年とされています。—そのため今回は住宅用火災警報器の点検・交換を主な内容としたチラシを店舗先で配布しました。

詳しく聞いてくださる方も多数おり、防火に対する意識の向上を図ることができました。これからも、防火啓発に努めていきます。

